

## ◎植えた水草　こんな草です

### コウホネ（河骨）



総合体育センターの湿地に植えた河骨は、むかし椿トンネルのそばにあった用水池に生えていたものです。

2000年頃、この池を大きく改良した時に、土と一緒に捨てられるところを少し頂き、毎年植えかえしながら水鉢で育ててきましたが、これを自然の広い水辺に戻してやりたくて、2013年春、湿地の一番深いところに移植しました。日当たり、土質ともによくて順調に育っています。

### カキツバタ（杜若）



となり町の萱田で昔から自生していたというものを捜し歩いてようやく見つけ、土地の方に少し分けていただきました。地元ではソトメとよばれているそうです。四季咲き！です。2014年秋に定植。

### ハンゲショウ（半夏生）



7月2日　半夏生の頃になりますと湿地のハンゲショウの葉先が白くなり　小さな花穂が出てきます　今も近くの水路に残っており、季節感のあるいい野草です。

### ミソハギ（禊花・お精霊花）



お盆のころに、ご先祖の御霊を迎えるためにお供えする風習があります。町内ではあちこちで見かけます。